

令和6年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 南小倉 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、3年生を対象として、令和6年4月18日（木）に、「教科（国語、数学）に関する調査」、文部科学省が指定した日（4月10日から4月30日の間）に「生徒質問調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、数学）

教科に関する調査（国語、数学）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

- (2) 生徒質問調査

生徒質問調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

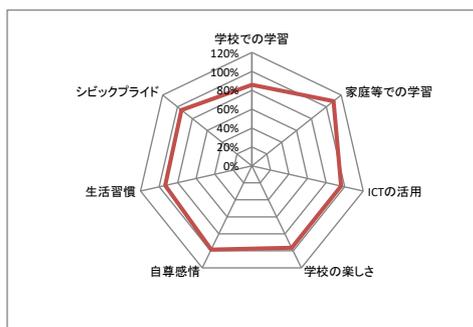
- (1) 全国・本市の学力調査（国語、数学）の結果

本年度の結果	国語		数学	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	8.5	57	7.8	49
全国	8.7	58	8.4	53

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	全国と比べて、知識及び技能の問題についてはやや低い。また、思考力・判断力・表現力等の問題については、「書くこと」は全国平均を上回っていたが、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」がおおよそ5.0ポイント下回っていた。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができるかどうかをみる問題	
	努力が必要な問題	文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができるかどうかをみる問題	
数学	全体的な傾向や特徴など	全国と比べて低く、知識・技能の問題は6.4ポイント、また、思考・判断・表現の問題については、8.4ポイント下回っていた。特に「短答式」「記述式」の問題では、おおよそ10.0ポイント下回っていた。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	図形移動について理解しているかどうかをみる問題	
	努力が必要な問題	筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる問題	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問調査結果の概要



質問調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> ○「人の役に立つ人間になりたい」に関する質問に対して肯定的に答えた生徒が少しだけ全国平均を上回った。 ○家庭学習の時間が全国平均を上回っており、家庭学習に時間をかけている生徒が多いことがわかる。 ○「家庭学習において学習のためにICTを活用している」と回答した割合が高かった反面、学校の授業でのICT機器の活用が低かった。今後も学校全体として、個別最適な学びや協働的な学びを行うためのツールとしてICTを積極的に活用し、個に応じた支援や授業改善に取り組む必要がある。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

学校での学習において、これまで以上に全職員で子どもたちが主体的・対話的で深い学びができるように授業改善に取り組んでいく必要がある。また、これまでと同様に5教科を中心とした朝自習を実施するとともに、自主学習ノートを学校と家庭とで連携しながら、家庭学習の充実を図り、基礎学力と学習習慣の定着を図っていく。

② 家庭生活習慣等に関する取組

生活習慣などで、全国平均を下回っているものに関して家庭と協力し啓発活動を行っていく。家庭等での学習活動においては今後も継続して自主学習ノートや週末の課題等の取組を工夫改善していく必要がある。自習学習ノートの優秀なものを廊下などに掲示し、参考になるようにしている。